

研究主題：主体的、対話的で深い学びの実現を目指して（3年次）

~TANKYU~

谷地南部小学校
校内研究だより
2023. .
No.29 文責 白田

第2学年 算数科 「100より大きい数」

2年 授業研究 成果と課題

子ども達の様子について

◇問題の答えはすぐに分かるが、わけを書くのが難しい様子が見られた。

- 「買える」「買えない」のところに関心が集まった。
→例題の $80 + 20 < 150$ の考え方に立ち返りながら進めていく。
- 式で表すことの良さ・必要感を感じるようにする。
→とある児童の「文字が多くてわかんない」という発言。
- わけを言葉で書くのが難しい
→例題の式を示し、「この通りに表してみよう」と提示してしまうのもあり。

授業の構成・流れについて

◇授業の構成をシンプルにするには？

- 意図的指名を行い、テンポよく授業を進められるようにする。
- 言葉の式→数式への転換
→例題の考え方を言葉と数式の両方で表して、比較できるようにする。
- 発表の仕方
→書いたものを黒板に貼り、どの説明が分かりやすいかを考える。
→上記の児童の発言「文字が多くてわからない」→数式の必要性へ

【秋葉指導主事のご指導から】

- 子ども達の問題に興味・関心が集まっていた。
→社会的事象に即した問題場面。
→おたよりなどで学習内容を共有し、学んだことを生活に結び付けられるように保護者の方に協力を仰ぐとさらに学びが深まる。
- 例題で用いた考え方を焦点化する。
- 振り返りにどんな言葉を使うか
→めあてと照らし合わせながら、子ども達から言葉を引き出す。